

保証書

品名 13.3型フルセグ対応ポータブルDVDプレーヤー

品番 PD-F130TS

保証期間

お買上げ日から
本体1年間

お買上げ日 年 月 日

お客様 〒 _____

ご住所 _____

お名前 様 お電話 _____

販売店名・住所 _____ 印 _____
電話 _____

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、お買上げの販売店または弊社サポートセンターへ修理をご依頼ください。
本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。

※お客様にて記入いただいた保証書の内容は、本製品に関わる業務において法律上許される場合以外に使用することはありません。

【無料修理規定】

- 正常な使用状態(取扱説明書、本体に添付されたラベル等に従って使用した状態)で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合は、販売店またはティーズネットワークサポートセンターへご相談ください。
- 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の転倒・取付場所の移動・輸送・落下等による故障及び損傷。
(ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
(二) 一般家庭用以外(業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ) 本書をご提示いただけない場合。
(ヘ) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ト) 謙譲・転売・中古販売・オークション等にて入手された場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

輸入者 ティーズネットワーク 株式会社

〒110-0005

東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル4F

TEES

13.3型フルセグ対応ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

品番：PD-F130TS

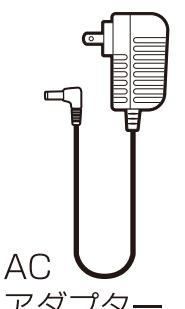
このたびは本製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくお使いください。

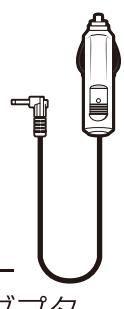
お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。



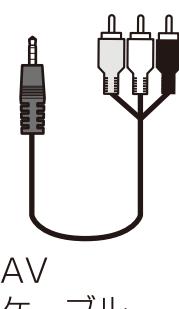
同梱品



AC
アダプター



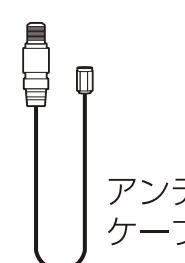
カーブ
アダプター



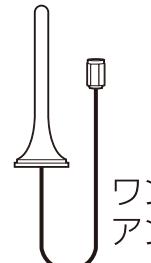
AV
ケーブル



リモコン
リモコン動作テスト用
電池(CR2025)付



アンテナ変換
ケーブル



ワンセグ用
アンテナ



miniB-CAS
カード
※台紙に
添付されて
います。



取扱説明書
(保証書)

もくじ

もくじ ————— 1

安全上のご注意 ————— 2

本機の概要 ————— 5

■ディスクについて ————— 5

■SD カード/USB メモリーについて ————— 6

各部の名称 ————— 7

ご使用前の準備 ————— 8

■リモコンの電池交換 ————— 8

■角度調節のしかた ————— 8

■miniB-CAS カードを差し込む ————— 8

■電源について ————— 9

■電源を入れ / 切する ————— 9

■ご使用前に知っておいて

いただきたい操作・接続・表示 ————— 10

■機能を切り換える ————— 10

つかいかた : DVD モード ————— 11

ディスク (DVD・CD)、SD カード、
USB メモリーを楽しむことができます。

■ディスクをセットする場合 ————— 11

■SD カード / USB メモリー
をセットする場合 ————— 11

■再生画面について ————— 11

■操作 ————— 12

つかいかた : 録音 /
コピー / 削除する ————— 16

■CD から SD カード / USB メモリー
への録音をする ————— 16

■USB メモリー / SD カード間の
コピーをする ————— 17

■USB メモリーまたは SD カードの
データを削除する ————— 18

■補足説明 ————— 18

つかいかた : 設定 ————— 19

■設定のしかた ————— 19

■一般設定 ————— 19

■サウンド (オーディオ設定) ————— 20

■画面調整 ————— 20

■その他 ————— 21

つかいかた : AV モード ————— 22

1. 外部機器と接続する ————— 22

2. 電源を入れる ————— 22

つかいかた : TV モード ————— 22

■準備 : miniB-CAS カード(付属品)
を差し込む ————— 22

■アンテナを接続する ————— 22

■操作 ————— 23

■設定画面の表示のしかた ————— 23

■地上デジタル放送の設定 ————— 24

故障かなと思ったら ————— 25

製品仕様 ————— 27

アフターサービス ————— 28

安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。
ここでは注意事項を次のように区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただくことを記載しています。

! 危険

人が死亡または重傷
を負うおそれがある
内容

! 警告

人が死亡または重傷
を負うおそれがある
内容

! 注意

人が傷害を負うおそれ、
または物質的損害の発生の
おそれがある内容

記号は <禁止> (しないでください)
を表示します。

記号は <強制> (必ずしてください)
を表示します。

! 危険

内蔵バッテリーについて



内蔵バッテリーが液漏れした場合は素手で さわらない

液が目に入ったときは、こすらずにきれいな
水で洗い流し、すぐに医師にご相談ください。



次の内容を守る

- ・火の中へ投入しない、加熱しない
- ・高温になる場所に放置しない
- ・分解・改造をしない
- ・衝撃を与えない
- ・水でぬらさない
- ・傷をつけたりしない

上記を守らないと、故障や火災、感電の原因と
なります。
異常がある場合は、お買上げの販売店または
弊社サポートセンターにご相談ください。



水がかかる場所で AC アダプター を使用しない

水ぬれ禁止 感電の原因となります。

! 警告

設置場所・使用場所について



次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない

- ・直射日光の当たる場所
- ・火や熱器具の近く
- ・炎天下の車中など高温になる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・湯煙や湯気のある場所

火災や感電の原因となります。
また内蔵バッテリーの破裂や液漏れによる
けがやけどの原因となります。



可燃性・爆発性・引火性のある ガス等のある場所、粉じんが発生 する場所で使用しない

火災や爆発の原因となります。

! 警告

本機の取り扱いについて



改造・分解・修理は絶対にしない
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店または弊社サポート
センターへご相談ください。



異常がある場合は使用しない

万一異常がある状態(煙が出る、異臭がある、
異音がする、落下による異常等)がある場合は、
すぐに電源を切り AC アダプターをコンセント
から抜いて本機の使用をおやめください。
そのまま使用を続けると火災や感電の原因と
なります。



表示された電源電圧以外で使用 しない

表示された電源電圧以外では使用しないで
ください。また、コンセント・配線器具の
定格を超える使い方はしないでください。
発熱による火災の原因となります。
※自動車で使用する場合は DC12V 以外は
使用しないでください。

※船舶での使用はできません。



本機に異物を入れない

本機のすき間等から、異物(金属類、燃えやすい
もの等)を入れないでください。
火災や感電の原因となります。
※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り
AC アダプターをコンセントから抜いて
お買上げの販売店または弊社サポートセンター
にご相談ください。



本機の放熱を妨げない

布で覆ったり燃えやすいものの上に置かない
でください。
火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

ACアダプター / カーアダプターの取扱いについて

- コードが破損するようなことはしない**
 - ・ねじる ・ひっぱる ・無理に曲げる
 - ・束ねる ・加工する ・重い物を載せる
 - ・挟み込む ・傷つける火災や感電の原因となります。
- コードが破損している時は使用しない**
 - 感電やショート、発火の原因となります。
- 熱器具に近づけない**
 - 感電やショート、発火の原因となります。
- 高温になる場所に放置したり布で覆ったりしない**
 - 熱がこもり、変形や火災の原因となります。
- 濡れた手で抜き差ししない**
 - 感電の原因となります。
- プラグ部分を根元まで差し込む**
 - 不完全な差しこみの場合、感電や発熱による火災の原因となります。
- ほこり等を定期的に取り除く**
 - プラグ部分やコードに付着したほこりやゴミは乾いた布等で取り除いてください。
 - 汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり、火災の原因となります。

使用上のご注意

- 雷が鳴っている時は ACアダプター やアンテナにさわらない**
 - 感電の原因となります。
- 音量に気を付ける**
 - ・イヤホン、ヘッドホンを使用する際の最初の音量は、最小の状態にしてください。
 - 突然大きな音がして聴力障害の原因となるおそれがあります。
 - ※また、近隣の迷惑になる音量で再生しないでください。
- 歩行者や乗り物を運転しながらの 使用はしない**
 - 交通事故の原因となります。



病院や航空機内での使用は

病院や航空機内での指示に従う
指示を守らないと故障や事故の原因となります。



SDカードやUSBメモリー、miniB-CASカードを乳幼児になめさせない
乳幼児の手の届く場所に置いたり、なめさせないでください。
思わぬ事故やけが、誤飲のおそれがあります。



本機を濡らさない

海岸や水辺、風呂場等で使用しないでください。また、本機の上に水の入った容器(花瓶やコップ等)を置かないでください。
水が中に入ると、火災や感電の原因となります。
※万一、内部に水等が入った場合は電源を切りACアダプターをコンセントから抜いてお買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。



温度の高い部分に長時間触れない

各アダプターや本機の温度の高い部分に長時間直接触れ続けると、低温やけどの原因となります。



お客様による内蔵バッテリーの交換をしない
バッテリーの交換が必要な場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

ACアダプター / カーアダプターの取扱いについて

- 使用後はコンセント / カーソケットから抜く**
 - 電源プラグを抜く感電や漏電火災の原因となります。

- お手入れの際はコンセント / カーソケットから抜く**
 - 電源プラグを抜くけがや感電の原因となります。

- 本機を移動する場合はコンセント / カーソケットから抜く**
 - 電源プラグを抜くACアダプター / カーアダプターやコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときはアダプター部分を持って抜く**
 - コードを引っ張ると、コードが傷ついて感電の原因となります。

- 各アダプターは付属のものを使用する**
 - それ以外のものを使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

設置場所・使用場所について

- 次のような場所に設置、保管しない**
 - ・不安定な場所(水平以外の場所)
 - ・高い場所 ・振動や衝撃の起こる場所倒れたり落下してけがの原因となります。
また、製品の故障の原因となります。

自動車に設置する際は

- ドライバーの邪魔にならない場所に本機や付属品を設置しコードを配線してください。
※運転者から見える位置に液晶画面を向けてください。
- エアバックがある場所に本機や付属品を設置しないでください。
※万エアバックが作動した際にけがをする恐れがあります。
- 車で使用する際は仮固定してください。
※仮固定せずに使用すると急ブレーキ等で本機が移動し、けがや運転の妨げになります。
- チャイルドシート、ジュニアシートの正面に本機や付属品を設置しないでください。
- ご使用後は、自動車内に本機や付属品を放置しないでください。

閉めきった場所に設置する際は

- 換気のため
本機の周囲は
3cm以上
あけてください。
-
- 背面
3cm以上
側面
3cm以上
側面
3cm以上

電池についてのご注意

- リモコンの電池は、CR2025をお使いください。
- 電池の【+】、【-】を間違ないように正しく入れてください。
- 長時間使用しない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しないでください。
- 電池は充電しないでください。
- 電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しないでください。また、ヘアピンや針金などの金属製の物を近くに置かないでください。
- 小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようにご注意ください。

※上記を守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂を起こし、火災の原因となります。

※万一液漏れが起った場合は、素手で触れないでください。

・液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師にご相談ください。

・液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流してください。

⚠ 注意

本機の取り扱いについて

- 本機の上に乗らない**
 - けがや機器の故障の原因となります。

- 本機を移動する際はアンテナや接続されたコード等を持って運ばない**
 - けがや機器の故障の原因となります。

- 本機の角度を調節する際は指等をはさまないように気を付ける**
 - けがや機器の故障の原因となります。

本機の概要

ディスクについて

再生できるディスク

ディスクの種類 / ロゴ		フォーマットの種類	
DVD-Video		12cm	市販またはレンタルのディスク ・ DVD-Video
DVD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの ・ MP3 · JPEG ・ DVD-VR(CPRM)
CD		12cm	市販またはレンタルのディスク ・ CD-DA
CD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの ・ CD-DA 方式に準拠して記録されたもの ・ MP3 · JPEG

※全ての再生を保証するものではありません。ディスクの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。

※DVD-R/RW、CD-R/RWを再生にはファイナライズが必要です。ファイナライズの方法は記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

※本機のDVDプレーヤーではDVD-ROM、DVD-RAM、DVD-Audioは再生できません。

※本機のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

※JPEGの再生は、ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

リージョンコードについて

リージョンコードとは発売地域別に割り当てられた地域番号のことです。



リージョンコードに「2」または「ALL」が含まれるDVD-Videoを再生することができます。

ディスクの取り扱いについて

下記の点をお守りください。守らないと故障の恐れがあります。

- お手入れの際はシンナー・ベンジン・アルコール・レコードクリーナーは使用しない
- 鉛筆・ボールペンで書き込みをしない
- シール・ラベルなどの接着剤が残っているもの、のりがはみ出しているものを使用しない
- ディスク面の印刷に市販のラベルプリンターを使用したもののは使用しない

■再生できない形状



回転が不安定になったり、内部で割れて部品を損傷させる恐れがあります。

■持ち方



ディスクを持つときはデータ面(光る面)に触れないでください。

- ほこりの多い場所
- 高温多湿になる場所
- ヒーターなどの熱が直接当たる場所

ディスク表示について

■DVD・CDに表示されているマークについて

DVDやCDのディスクやパッケージには以下のマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクによって記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

	そのディスクに記録されている総時間です。
	ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。
	映像がカラーであることを意味します。
	音声言語の数および種類を示しています。
	字幕言語の数および種類を示しています。
	画面のアスペクト比を表示しています。 4:3は通常のテレビ画面です。
	リージョンコードと、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。
	音声の記録方式と種類を示しています。
	中の数字はアングル数をあらわしています。

本機の概要

SDカード/USBメモリーについて

再生できるメディア

メディアの種類	フォーマットの種類
SDカード (8MB ~ 2GB)	・ MP3(48 ~ 320kbps 対応)
SDHCカード (4GB ~ 16GB)	・ WMA(48 ~ 256kbps 対応)
USBメモリー (16GBまで、USB2.0対応)	・ JPEG

■mini SD/SDHCカード、micro SD/SDHCカードを使用する場合は、必ず専用の変換アダプターを使用してください。

■本機のUSB端子はUSB充電には対応しておりません。

※全ての再生を保証するものではありません。メディアの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。

※FAT32、NTFS形式でフォーマットされたメディアに対応しています。

この取扱説明書の説明では、SDカード/SDHCカードをまとめてSDカードと記載しています。

SDカード/USBメモリーの取り扱いについて

■データのバックアップをお取りいただくことをおすすめいたします。

■本機の不具合等によりデータが破損、又は削除された場合の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機のご使用により生じたその他の機器やデータの損害などに対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機のご使用、又は使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断等を含む)に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

録音/コピーについて

■本機は次のような録音/コピーができます。※動画はコピーできません。

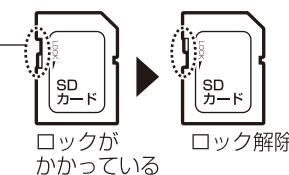


▶ P16へ
※MP3データが作成されます。



▶ P17へ
※MP3、WMA、JPEGのコピーができます。
※フォルダー、階層のコピーはできません。

■SDカードにロックがかかっていても
録音ができます。ご注意ください。

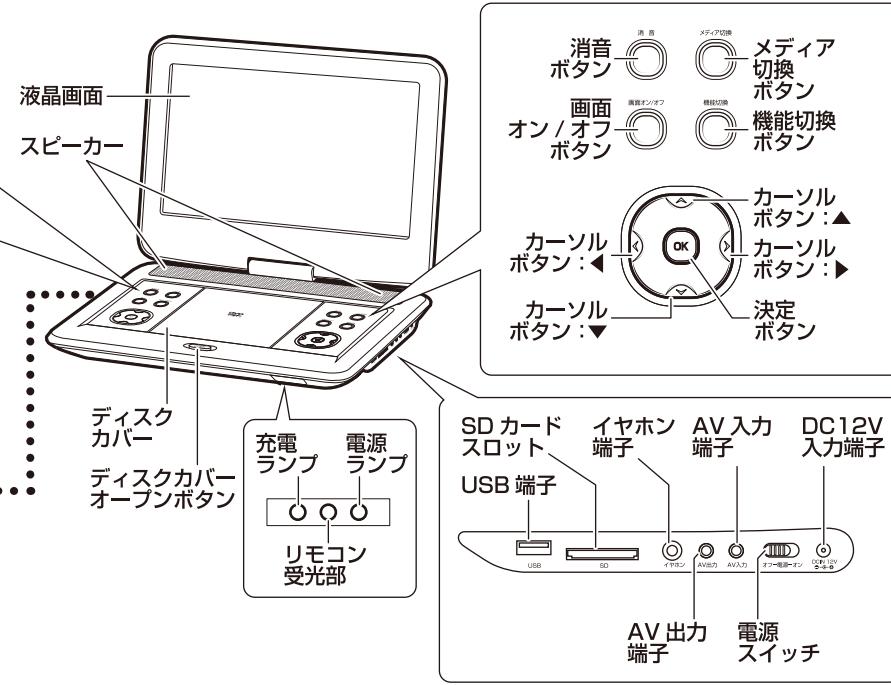
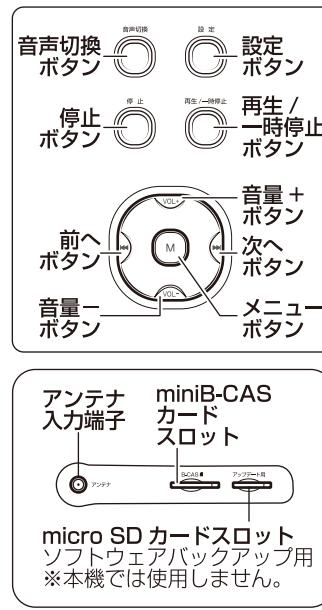


著作権について

録音されたデータは、個人的にまたは家庭内に準じる範囲で使用すること目的とする以外は使用できません。

各部の名称

本体



リモコン

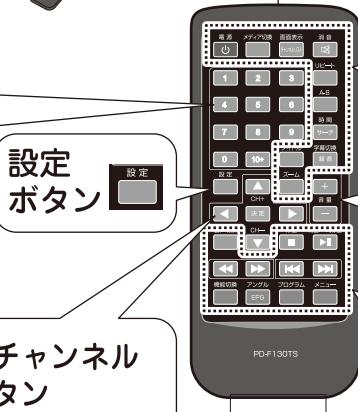
リモコンの操作範囲

本体受光部の正面から約3m、左右上下30度以内が操作範囲です。

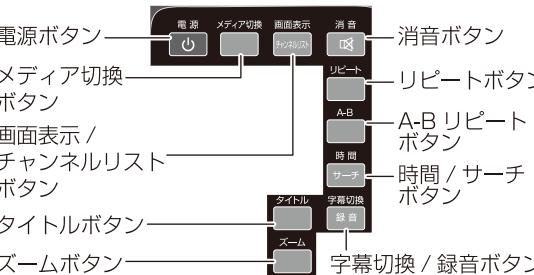
数字ボタン



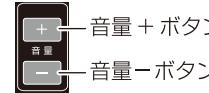
設定ボタン



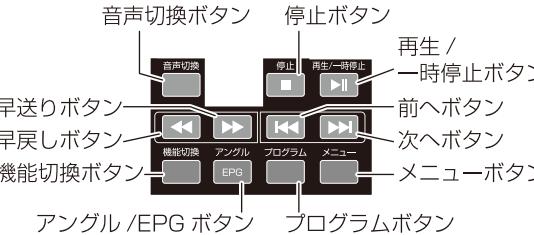
視聴設定などに関するボタン



音量に関するボタン



視聴中の操作に関するボタン



はじめて使うときは

絶縁シートを引くと電池が通電して使えるようになります。

ご使用前の準備

リモコンの電池交換

リモコンを操作しても動作しなくなったら新しい電池に交換してください。

- 電池カバーのつめを矢印方向に押しながら、カバーを引き出します。



- 新しい電池をセットして、電池カバーを戻します。



miniB-CASカードを差し込む

- miniB-CASカードは地上デジタル放送を視聴するために必要です。

※miniB-CASカードは常に本体に差し込んだ状態にしておいてください。

注意

miniB-CASカードは、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。



miniB-CASカードの差し込み方

- 同梱の「miniB-CASカード」を台紙からはがします。

※台紙に記載された内容をよくお読みいただき、了解されたうえで台紙からはがしてください。

- 【miniB-CASカードスロット】にminiB-CASカードを差し込みます。



カードの向きについて

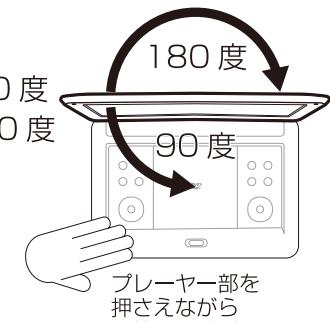
- 「miniB-CASカード」の記載がある方を上にする

裏面の金色端子部分には触れないでください。

角度調節のしかた

※角度を調節する際に液晶画面を押さないようお気を付けください。

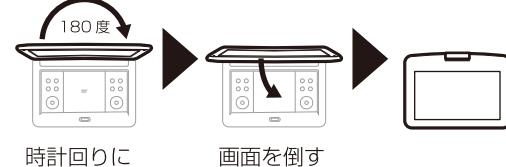
回転範囲：
時計方向に180度
反時計方向に90度



開閉範囲：180度



使用例 見やすい角度に調節することができます。



- 可動範囲を超えて動かさないでください。
- 指等をはさまないように気を付けてください。

- 「カチッ」と音がするまで指で押して差し込んでください。

※取り出す際は「カチッ」と音がするまで押し、飛び出た部分をつまんでまっすぐ引き出してください。

- miniB-CASカードに関する不明な点はB-CASカスタマーセンターTEL : 0570-000-250へご相談ください。

ご使用前の準備

電源について

本機は「家庭用コンセント」、「12V車シガーソケット」、「内蔵バッテリー」で使用することができます。

△注意 各電源に接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

家庭用コンセントを使用する場合

- ①本体の【DC12V入力端子】にDCプラグを差し込みます。
- ②ACアダプターをコンセントに差し込みます。
※本機の電源が切れている時は充電されます。



12V車シガーソケットを使用する場合

- ①本体の【DC12V入力端子】にDCプラグを差し込みます。
- ②カーアダプターを12V車のカーソケットに差し込みます。
※自動車のエンジンをかけた状態で接続してください。



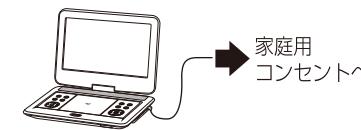
内蔵バッテリーを使用する場合（充電のしかた）

- ①上記の接続方法に従って、付属のACアダプターを接続します。

※カーソケットでは充電しないでください。

- ②充電ランプが赤く点灯し、充電が始まります。

- ③充電ランプが緑の点灯に変わったら充電完了です。

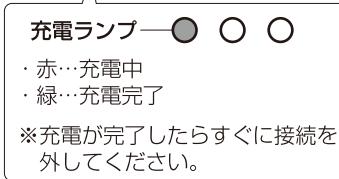


充電完了までの目安

※家庭用コンセントからの充電で本機の電源を切った状態の場合、約4時間です。

使用時間の目安

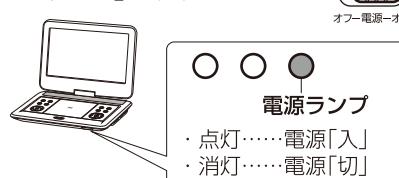
・DVD連続再生時間…約2時間
・フルセグ放送連続視聴時間…約2時間
※電池残量が少なくなると画面にマークが点滅表示されます。



電源を入れ / 切する

電源を入れる

- ①本体の【電源スイッチ】を「オン」の位置にします。



- ②電源ランプが点灯し、電源が入ります。

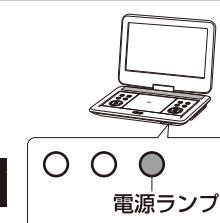
電源を切る

リモコンで操作する場合

- ①リモコンの【電源ボタン】を押します。

- ②「スタンバイ」の状態になります。

スタンバイ中も電源ランプが点灯します。
「スタンバイ」の状態でリモコンの【電源ボタン】を押すと、電源が入ります。



本体で操作する場合

- ①本体の【電源スイッチ】を「オフ」の位置にします。

- ②本体の電源が完全に切れます。

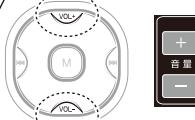
・リモコンでの操作はできません。
・スタンバイに比べ、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

ご使用前の準備

ご使用前に知っておいていただきたい操作・接続・表示

音量を調節する

【音量+ボタン】 / 【音量-ボタン】で調節します。
※音量レベルは00～20です。



消音する

【消音ボタン】を押すと消音になります。



※もう一度押すと消音が解除されます。

液晶画面を消す

本体の【画面オン／オフボタン】を押すと画面が暗くなります。
※もう一度押すと画面が表示されます。



無効な操作をしたときの表示

ボタンの操作中に~~○~~が表示された場合は、その操作はできません。

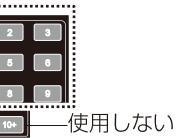
数字入力のしかた

タイトル / チャプター / トラックの番号入力

1～9の時
0の時
例
7... 7
10... 10+0
25... 10+10+5

時間入力 / 地上デジタル放送 / 各種ファイル再生時の番号入力

1～9の時
0の時
例
7... 7
10... 1+0
25... 2+5



イヤホン / ヘッドホンを使う

- ①音量を最小にします。
- ②本体のイヤホン端子にイヤホンプラグを差し込みます。
※3.5mmステレオミニプラグに対応のイヤホン / ヘッドホンをお使いください。(イヤホン / ヘッドホンは別売です)
- ③音量を調節します。
※音量の大きさにご注意ください。大きすぎたり長時間使用すると聴力障害の原因となるおそれがあります。



テレビと接続する

- ①本体とテレビの電源が切れていることを確認してください。

- ②付属のAVケーブルで本体とテレビを接続します。

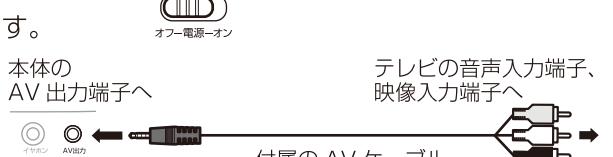
※各端子の奥までしっかりと差し込んでください。

※テレビへの接続は端子とプラグの色

(音声左：白、音声右：赤、映像：黄)を合わせてください。

※付属のAVケーブルを使用してください。

4極のミニプラグ(映像 / 音声)の配線仕様は統一されておりませんので、市販のケーブルを接続した場合は映らないことがあります。



- ③音量を調節します。

※本体の音量も調節してください。本体の音量が小さすぎたり消音になっていると聞こえないとあります。

機能を切り換える

- 【機能切換ボタン】を押して、使用する機能を選択します。



上記の機能が順番に表示されます。

※機能の切り換わりには時間がかかることがあります。

【機能切換ボタン】は次の機能に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

※機能が切り換わると、画面に数秒間機能名が表示されます。

【DVD】モード ⇒P11へ

- ・ディスク(DVD・CD)、SDカード、USBメモリーを楽しむことができます。

【AV】モード ⇒P22へ

- ・外部入力をする時に使用します。

【TV】モード ⇒P22へ

- ・TVを視聴する時に使用します。

つかいかた：DVD モード



ディスクをセットする場合

- ①本体の【ディスクカバーオープンボタン】を押してディスクカバーを開けます。



- ②ディスクを入れてディスクカバーを閉じます。

セットすると読み取りが始まり、読み取りが完了すると自動で再生が始まるとメニュー画面が表示されます。

※ディスクを取り出す際は、回転が完全に止まってから取り出してください。

ディスク、USBメモリー、SDカードの再生を切り換える場合は

- 【メディア切換ボタン】を押して切り替えます。

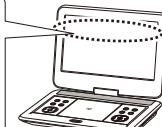
※連続してボタンを押すときは「検索中」の表示が消えて機能が完全に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。



再生画面について

DVD-video、DVD-VRの場合

DVDによってはメニュー画面が表示されます。再生中に操作をすると、操作した内容によって、数字入力・再生状態などが表示されます。



CD-DAの場合

トラック数・再生時間・再生状態などが表示されます。



MP3、WMA、JPEGの場合

トラック数・再生時間・再生状態などが表示されます。

フォルダー・ファイル名が表示されます。

.. 1つ上の階層に戻る
フォルダー
ファイル

DISC または SD または USB が表示されます。

■メニュー・フォルダー・ファイル名が表示されている場合は

①【カーソルボタン】 $\blacktriangle/\triangledown/\blacktriangleright/\blacktriangleleft$ で項目を選択します。



②【決定ボタン】または【再生/一時停止ボタン】を押すと項目の決定、または再生が始まります。

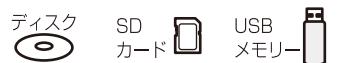


表示を切り換える

【プログラムボタン】を押すとファイルだけの表示になり、再度押すとフォルダーとファイルの表示になります。



つかいかた：DVD モード



操作

再生 / 一時停止をする

- 【再生 / 一時停止ボタン】を押すたびに、再生と一時停止が切り換わります。



停止をする

- 再生中に【停止ボタン】を押すと再生が停止します。



(DVD-video) (DVD-VR) (CD-DA) の場合
1回押すと、仮停止になります。

仮停止の状態で再度【停止ボタン】を押す → 完全に停止する

仮停止の状態で【再生 / 一時停止】ボタンを押す → 再生に戻る

(MP3) (WMA) (JPEG) の場合
1回押すと、完全に停止します。

※JPEG の場合は、ファイル / フォルダーの横にサムネール(縮小された画像)が表示されます。

スキップをする

- 再生中または一時停止中に、【前へボタン】、【次へボタン】を押します。
※前の / 次の曲やファイルの先頭から再生が始まります。



早戻し / 早送りをする

- 再生中に、本体の【カーソルボタン】またはリモコンの【早戻しボタン】、【早送りボタン】を押すと次の順に速度が切り換わります。

2倍 \Rightarrow 4倍 \Rightarrow 8倍 \Rightarrow 16倍 \Rightarrow 32倍
↑ 表示なし(通常の速度)

※早戻し / 早送り中は音声は出ません。

(DVD-video) (CD-DA) のみ



メニューを表示する

- 再生中に【メニューボタン】を押すとメニュー画面が表示されます。

※表示される内容はディスクにより異なります。また、この機能が使えない場合もあります。

※元の画面に戻るには、もう一度【メニュー】ボタンを押します。

リピートをする

リピート リモコンのみ

- 再生中に【リピートボタン】を押すと、くりかえしの設定が切り換わります。

※この機能が使えない場合もあります。

(DVD-video) の場合
チャプター \Rightarrow タイトル \Rightarrow オール
↑ 表示なし(リピートなし)

チャプター … 生涯中の部分を含むチャプターをリピートします。
タイトル … 生涯中の部分を含むタイトルをリピートします。
オール … すべてをリピートします。

(CD-DA) の場合
トラック \Rightarrow オール
↑ 表示なし(リピートなし)

トラック … 生涯中の部分を含むトラックをリピートします。
オール … すべてをリピートします。

(MP3) (WMA) (JPEG) の場合
シングルリピート \Rightarrow フォルダーリピート
↑ リピートなし

シングルリピート … 生涯中のファイルをリピートします。
フォルダーリピート … 生涯中のファイルを含むフォルダーをリピートせずに再生します。

※ (DVD-VR) はこの機能は使えません。

※ (JPEG) のリピート再生中はリピート名が表示されます。

つかいかた：DVD モード



操作

A-B リピートをする

■再生中にリモコンの【A-B リピートボタン】で操作をします。

①再生中にリモコンの【A-B リピートボタン】を押すと開始点が決まります。

※ A が表示されます。

②もう一度リモコンの【A-B リピートボタン】を押すと終了点が決まります。

※ AB が表示されます。

③もう一度リモコンの【A-B リピートボタン】を押すとA-B リピートが解除されます。

※表示が消えます。

ズームをする

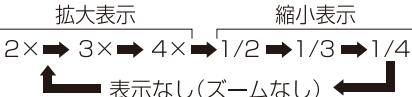
(DVD-video) (DVD-VR) (JPEG) のみ

■再生中にリモコンの【ズームボタン】を押すとズームの設定が切り換わります。

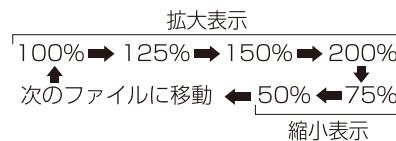


※この機能が使えない場合もあります。

(DVD-video) (DVD-VR) の場合
ボタンを押すたびに次の順で倍率が切り換わります。



(JPEG) の場合
ボタンを押すたびに次の順で倍率が切り換わります。



※ズーム中は、画面上の倍率が表示され続けます。
※【次へボタン】/【前へボタン】を押すとスライドショーが再開します。

※表示される倍率は実際の倍率とは異なります。
※拡大表示中の場合、【カーソルボタン】を押すと、表示される位置を移動することができます。

アングル切り換えをする

(DVD-video) のみ

■再生中にリモコンの【アングル / EPG ボタン】を押すとアングルの設定が切り換わります。



※この機能が使えない場合もあります。
※アングル対応については再生するディスクのケースやジャケット等をご確認ください。

音声切り換えをする

■再生中または一時停止中にリモコンの【音声切換ボタン】を押すと音声 / 言語が切り換わります。



※この機能が使えない場合もあります。

(DVD-video) の場合
ボタンを押すたびにディスクに収録されている言語が切り換わります。
※ディスクにより切り換わる言語の種類が異なります。

(DVD-VR) (CD-DA) (MP3) (WMA) の場合
ステレオ → モノラル左
↑ ↓
ミックスモノラル ← モノラル右

字幕切り換えをする

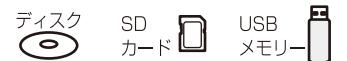
(DVD-video) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【字幕ボタン】を押すとディスクに収録されている字幕が切り換わります。



※この機能が使えない場合もあります。
※ディスクにより切り換わる字幕の種類が異なります。

つかいかた：DVD モード



操作

画面表示切り換えをする

■再生中にリモコンの【画面表示 / チャンネルリストボタン】を押すと画面表示が切り換わります。



※この機能が使えない場合もあります。

(DVD-video) (DVD-VR) の場合
タイトル経過時間 → タイトル残り時間
↑ ↓
表示なし ← チャプター残り時間 ← チャプター経過時間

(CD-DA) の場合
シングル経過時間 → シングル残り時間
↑ ↓
トータル残り時間 ← トータル経過時間

(MP3) (WMA) の場合
リピート表示オン ↔ リピート表示オフ

(JPEG) の場合
トラック表示オン ↔ トラック表示オフ

画像を回転させる

(JPEG) のみ

■再生中または一時停止中に【カーソルボタン】
◀/▶/▲/▼を押すと画面表示が切り換わります。



◀…反時計回りに回転
▶…時計回りに回転
▲…上下が反転
▼…左右が反転

サーチする

①【時間 / サーチボタン】を押すと、次の順で入力画面が切り換わります。

※この機能が使えない場合もあります。



(DVD-video) (DVD-VR) の場合
チャプター番号入力 → タイトル経過時間入力
T:03/15 C:00/33 T:03/15 TIME : : :
↑ ↓
チャプター経過時間入力

(CD-DA) の場合
ディスク時間 → トラック時間
↑ ↓
トラック選択
※停止中は トラック時間の入力はできません。

(MP3) (WMA) の場合
ファイル番号
↑ ↓
再生時間
※停止中はファイル番号のみ入力できます。

(JPEG) の場合
ファイル番号のみ

②【数字ボタン】で入力画面に応じた数字を入力します。

※無効な数字は入力できません。

③指定したシーンから再生が始まります。

つかいかた：DVD モード



操作

プログラム再生をする

DVD-video (CD-DA) のみ

プログラム設定をすると設定した順番に再生することができます。

①リモコンの【プログラムボタン】を押してプログラム設定画面を表示します。

②【数字ボタン】で数字を入力していきます。

*無効な数字は入力されません。

タイトルが2つ以上収録された DVD-video の場合

1 TT: CH:	6 TT: CH:
2 TT: CH:	7 TT: CH:



※「タイトル」⇒「チャプター」の順に番号を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

タイトルが1つ収録された DVD-video の場合

1 --	6 --
2 --	7 --

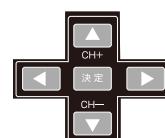


※「トラック番号」を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

③「②」をくりかえしてプログラムを設定します。
*プログラム番号20番までプログラムできます。

④【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】で「開始」の位置までカーソルを移動します。

⑤【決定ボタン】を押すとプログラム順に再生が始まります。



プログラム設定画面の表示

「開始」…設定した順番で再生を開始します。
「終了」…プログラム設定画面を閉じます
「次ページ」…2ページ目に移動します。
「前ページ」…1ページ目に戻ります。

プログラムを解除したい時

下記のいずれかの場合に解除されます。

方法1：
プログラム再生が終了した時

方法2：
【停止ボタン】を2回押して完全に停止する

方法3：
プログラム再生中に【プログラムボタン】を押し、「停止」にカーソルを合わせて決定する

方法4：
ディスクを取り出す

プログラムを修正したい時

修正したい部分にカーソルを合わせて【数字ボタン】で数字を入力すると上書きされます。

*プログラム再生開始後は修正できません。
停止してから再度設定してください。

プログラム内容を確認したい時

プログラム再生中に【プログラムボタン】を押すと「プログラム一覧」が表示され、内容の確認ができます。

つかいかた：録音 / コピー / 削除する

CD から SD カード / USB メモリーへの録音をする



または



①本体の【ディスクカバーOPENボタン】を押してディスクカバーを開けます。



②CDを入れてディスクカバーを閉じます。

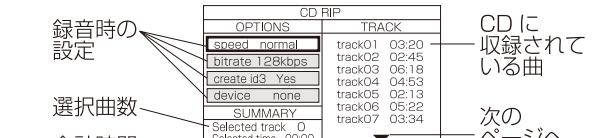


ディスクの読み取りが始まらない場合は【メディア切換ボタン】で切り換えてください。

③リモコンの【字幕切換 / 録音ボタン】を押します。



録音設定画面が表示されます。



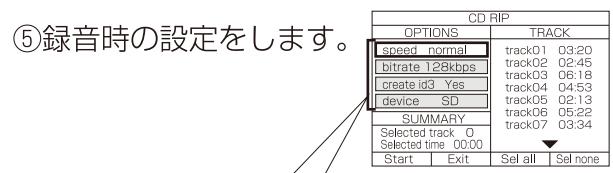
【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】
…カーソルを移動

【決定ボタン】
…項目内容の切り換え、決定

④USBメモリーまたはSDカードをセットします。

SDカードにロックがかかっていても録音ができます。
ご注意ください。

⑤録音時の設定をします。



■speed…録音速度の設定
·normal(等倍速) ·fast(高速)
※fastの場合、録音中の音は出ません。

■bitrate…ビットレートの設定
·96 ·112 ·128 ·192 ·256 ·320(kbps)
※より良い音質のために128kbps以上での録音をおおすすめします。

■create ID3
…設定項目が選択できますがこの製品では設定できません。

■device…録音先のメディア
·none(何も差し込まれていない) ·USB(USBメモリー) ·SD(SDカード)

⑥録音する曲を選択します。

選択中の曲はチェックマーク✓がつきます。



▲…前のページを表示
▼…次のページを表示

Exit
Sel all
Sel none

設定を中止したい時
カーソルを合わせて決定すると元の画面に戻ります。

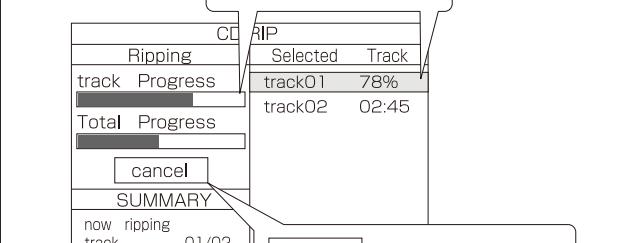
まとめて選択したい時
カーソルを合わせて決定すると全ての曲が選択されます。

⑦録音を開始します。



録音中の操作について

現在録音中のトラック進行状況



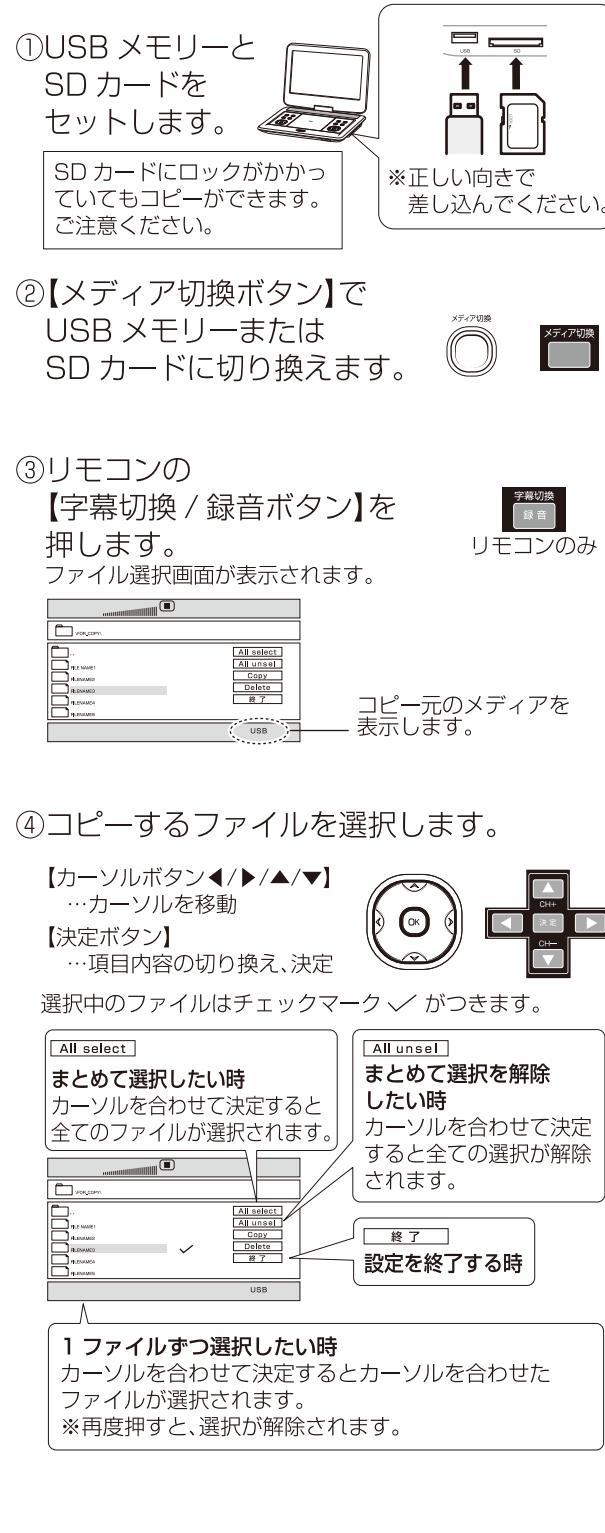
Cancel
録音を中止したい時
カーソルを合わせて決定すると録音を中止します。
※録音したところまでのデータは残ります。

録音したデータについて

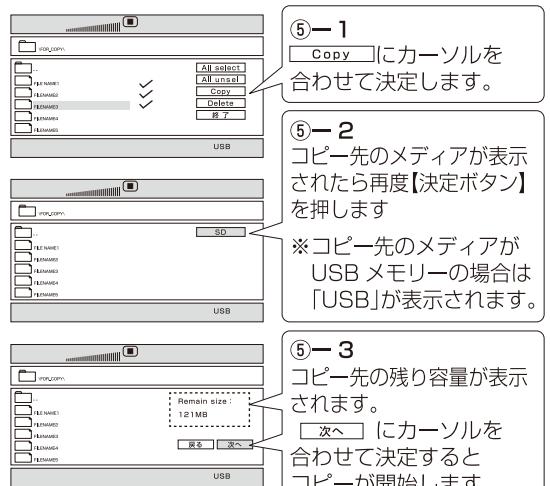
※録音データは自動作成されるフォルダー「RIP_000」に入ります。
※ファイル名は「TRACK001」から順番に数字が増えていきます。
※フォルダ / ファイル名はパソコンで変更することができます。

つかいかた：録音 / コピー / 削除する

USB メモリー / SD カード間のコピーをする



⑤ コピーを開始します。

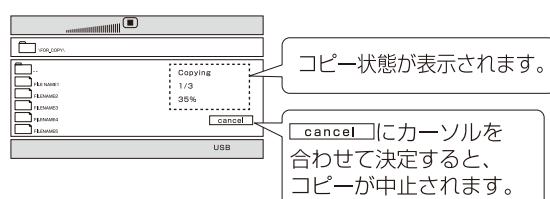


※設定中に【字幕切換 / 録音ボタン】を押すと設定を終了し、元の画面に戻ります。



コピー中の操作について

コピー中は次の内容が表示されます。
※フォルダーのコピーはできません。必ずファイルでのコピーをしてください。
※階層のコピーはできません。



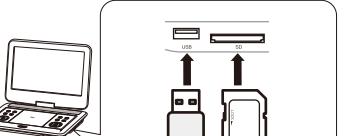
コピーしたデータについて

※データは自動作成されるフォルダー「FILES」に入ります。
※フォルダー / ファイル名はパソコンで変更することができます。

つかいかた：録音 / コピー / 削除する

USB メモリーまたは SD カードのデータを削除する

① USB メモリーまたは SD カードをセットします。

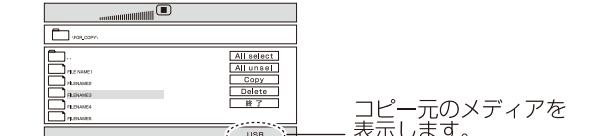


SD カードにロックがかかっていても削除ができます。ご注意ください。

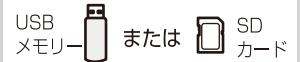
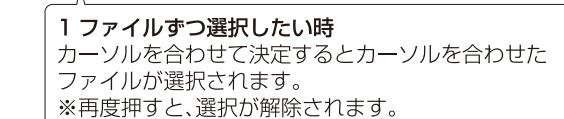
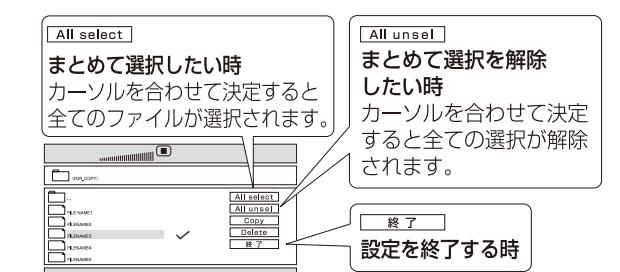
② 【メディア切換ボタン】で USB メモリーまたは SD カードに切り替えます。



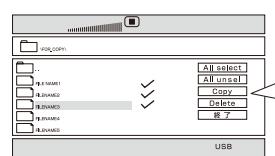
③ リモコンの【字幕切換 / 録音ボタン】を押します。



④ 削除するファイルを選択します。



⑤ 削除を開始します。



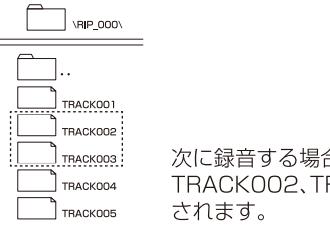
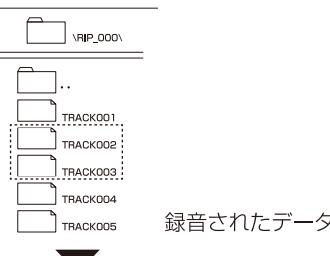
⑤-1 Delete にカーソルを合わせて決定すると削除が開始されます。

※違うデータを削除してしまった場合は復元できません。ご注意ください。
パソコン等でデータのバックアップをとっていただくことをおすすめします。

補足説明

データを削除した場合、次に録音した時は削除したトラック番号を埋めるように記録されていきます。

表示例



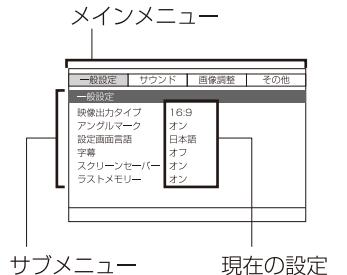
つかいかた：設定

この項目では本製品に関する様々な設定を
することができます。

設定のしかた

- ①停止中に【設定ボタン】
を押します。

設定画面が表示されます。



現在の設定

基本の操作方法は次の通りです。

メインメニューの選択、決定

【カーソルボタン◀/▶】…カーソルを移動
【カーソルボタン▼】または【決定ボタン】…決定

サブメニューの選択、決定

【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動
【カーソルボタン▶】または【決定ボタン】…決定
【カーソルボタン◀】…戻る

設定の選択、決定

【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動
※数字などを設定する項目は【カーソルボタン◀/▶】で
設定してください。
【決定ボタン】…決定
【カーソルボタン◀】…戻る

- ②設定が終了したらリモコンの【設定ボタン】
を押すと、元の画面に戻ります。

一般設定

映像出力タイプ

接続するテレビ画面の種類を設定します。

4:3/PS :

横縦比 4:3 パンスキャンの画面に設定されます。
⇒ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。

4:3/LB

横縦比 4:3 レターボックス画面に設定されます。
⇒ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。

16:9

横縦比 16:9 のワイド画面に設定されます。

アングルマーク

オンにするとアングルマークを表示します。
※アングルマークとは様々な角度が収録されたディスクを
再生する際に、現在再生中の角度を示すマークです。

設定画面言語

画面に表示される言語を設定します。
英語または日本語から選択します。

字幕

オンにすると字幕表示します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先
しますので、ディスクのメニューで設定して
ください。

スクリーンセーバー

オンにすると約 4 分間停止状態が続いた時に
自動でスクリーンセーバーに切り換わります。
⇒スクリーンセーバーとはモニターの画面焼けを防ぐため、
ロゴを画面上で動かす設定のことです。

ラストメモリー

オンにすると、次に再生した時に前回の続きから
再生します。
⇒ラストメモリーとは、最後にディスクの再生が停止した
場所を記憶しておき、次回再生した時に前回の続きから
再生するシステムです。

つかいかた：設定

サウンド（オーディオ設定）

デュアルモノ

ステレオのチャンネル数を設定します。

ステレオ：

通常のステレオ

モノラル左：

左側の音が両側のスピーカーから出る

モノラル右：

右側の音が両側のスピーカーから出る

ミックス：

左右の音が両側のスピーカーから出る

ダイナミックレンジ

ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、
ダイナミックレンジを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン▲/▼】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。

画面調整

鮮明度

画面の鮮明度を設定します。

高 / 中 / 低

明るさ

画面の明るさを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -16 ~ +16 です。

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -16 ~ +16 です。

彩度

画面の鮮やかさを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -9 ~ +9 です。

色調

画面の色合いを設定します。

設定のしかた

【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -9 ~ +9 です。

画面切換

画面の比率を設定します。

4:3 / 16:9

つかいかた：設定

その他

映像出力方式

必ず NTSC を選択してください。

※テレビのシステムを選択する項目です。

日本の方は NTSC です。PAL になると方式が異なり、画像の乱れやカラーが出なくなることがあります。

PAL…国外で使用されているテレビの方式です。

オート…自動で選択します。

NTSC…日本で使用されているテレビの方式です。

通常は NTSC に設定してください。

音声設定

音声言語を設定します。

フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語、英語

ディスクに収録されていない言語は反映されません。

ディスクメニューで設定した場合は、

ディスクメニューでの設定が優先します。

字幕設定

字幕言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語、オフ

ディスクに収録されていない言語は反映されません。

ディスクメニューで設定した場合は、

ディスクメニューでの設定が優先します。

メニュー言語

メニュー言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、タイ語

ディスクに収録されていない言語は反映されません。

ディスクメニューで設定した場合は、

ディスクメニューでの設定が優先します。

視聴制限

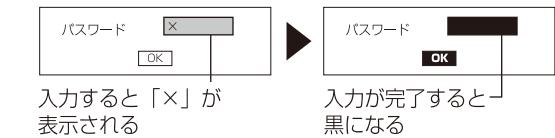
視聴するディスクについて制限の設定ができます。

- 1 KID SAFE…子供に安心して見せられる
- 2 G…保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画
- 3 PG-G…父兄、保護者同伴
- 4 PG-13…13歳以下は親同伴
- 5 PG-R…15歳以下は親同伴
- 6 R…17歳以下は親同伴
- 7 NC-17…17歳未満は視聴禁止
- 8 無制限…成人向けの内容

設定のしかた

①視聴制限の1～8を【カーソルボタン▲/▼】で選択し、【決定ボタン】を押すとパスワード画面が表示されます。

②【数字ボタン】1～0でパスワードを入力します。初期設定のパスワードは「8888」です。



③【決定ボタン】を押すと設定が完了し、元の画面に戻ります。

パスワード

パスワードを変更します。

変更のしかた

①【カーソルボタン◀/▶】で「パスワード変更」を選択し、【決定ボタン】を押すとパスワード変更画面が表示されます。



②【数字ボタン】1～0でパスワードを入力します。初期設定のパスワードは「8888」です。
■旧パスワード…現在設定されているパスワード
■新パスワード…これから設定したいパスワード
■パスワード確認…新パスワードを再入力

③すべての項目を入力して【決定ボタン】を押すとパスワードの変更が完了し、元の画面に戻ります。

設定初期化

工場出荷時の状態に戻します。

つかいかた：AV モード

1. 外部機器と接続する

△注意 接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

①本機の【AV 入力端子】に付属の AV ケーブルのプラグを差し込みます。

②外部機器の音声出力端子、映像出力端子に接続します。

※各端子の奥までしっかりと差し込んでください。

※外部機器側の接続は端子とプラグの色（音声左：白、音声右：赤、映像：黄）を合わせてください。

音声出力（左：白、右：赤）端子へ
映像出力（黄）端子へ

AV 入力端子へ
AV ケーブル（付属品）

※ゲーム機やビデオカメラなどのモニターとしてお使いいただけます。
※接続機器によっては正常に動作しないことがあります。

2. 電源を入れる

①本機および外部機器の電源を入れます。

②【機能切換ボタン】を押して機能を切り換えます。



※機能の切り換わりには時間がかかることがあります。

【機能切換ボタン】は次の機能に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

※AV モードに切り換わると、画面に数秒間「AV」が表示されます。

③外部機器側で再生をします。

④音量を調節します。

つかいかた：TV モード

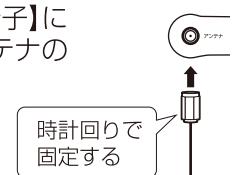
準備：miniB-CAS カード（付属品）を差し込む⇒P8

アンテナを接続する

△注意 接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

ワンセグ用アンテナ（付属品）を使用する

①本体の【アンテナ入力端子】に付属のワンセグ用アンテナのプラグを接続します。



②アンテナを受信状態のいい場所に設置します。

※フルセグ放送は受信できません。

※アンテナの底面のマグネットで金属面に固定できます。



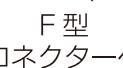
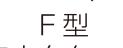
地デジアンテナ（市販品）を使用する場合

①本体の【アンテナ入力端子】に付属のアンテナ変換ケーブルのプラグを接続します。



②アンテナ変換ケーブルをご家庭の地デジアンテナを接続します。

※ご家庭の地デジアンテナを使用する場合 F型コネクター付のケーブルをお使いください。



本機では地上デジタル放送、ワンセグ放送に対応しています。

社団法人 地上デジタル放送推進協会(D-pa)
<http://www.dpa.or.jp/>

つかいかた：TV モード

操作

はじめて視聴する際は

- ①本機の電源を入れます。
②【機能切換ボタン】を押して
機能を切り換えます。
※機能の切り換わりには時間がかかることがあります。
【機能切換ボタン】は次の機能に切り換わったことを
確認しながら、ゆっくり押してください。
※TV モードに切り換わると、画面に数秒間「TV」が
表示されます。

購入後はじめて切り換えた時は

「Loading…」と表示され、チャンネルプリセットが
始まります。チャンネルプリセットが完了すると
テレビ視聴画面に切り換わります。

※「受信レベルが低下しました」と表示された場合は
次の内容をご確認ください。

- ・電波が届かない場所にいる
- ・アンテナが接続されていない

再度チャンネルをスキャンするには
【サーチボタン】を押すか、「地上デジタル放送の各種
設定」でフルスキャンをしてください。

チャンネルを切り換える①

- ①リモコンの【画面表示 / チャンネル
リストボタン】を押して
チャンネルリストを表示します。



- ②【カーソルボタン▲/▼】でカーソルを移動し、
【決定ボタン】を押すとチャンネルが
切り換わります。

- ③【停止ボタン】を押すと視聴画面に戻ります。

チャンネルを切り換える②

- 【カーソルボタン▲/▼】を押すと
チャンネルが切り換わります。

チャンネルを切り換える③

- リモコンの【数字ボタン】でチャンネル番号
を押すと割り当てられたチャンネルに
切り換わります。

※割り当てられていない番号は無効です。

お知らせ

チャンネルを切り換える際に音声が途切れことがあります
が故障ではありません。

音声を切り換える

【音声切換ボタン】を押すたびに
主音声 / 副音声または
ステレオ / モノラルに
切り換わります。



※番組によってはこの機能は使えません。

字幕を切り換える

リモコンの【字幕切換ボタン】を
押すたびに
字幕あり / 字幕なし
切り換わります。



※番組によってはこの機能は使えません。

番組表 / 番組内容の表示

- ①リモコンの
【アングル / EPG ボタン】を
押すと番組表が表示されます。



リモコン
のみ

- ②【カーソルボタン▲/▼】で番組を選択します。
③【決定ボタン】を押すと番組内容が表示されます。
④【停止ボタン】を押すと「②」の画面に戻ります。
⑤再度【停止ボタン】を押すとテレビ視聴画面に
戻ります。

設定画面の表示のしかた

- ①TV モード中に
【設定ボタン】を押します。



設定画面が表示されます。

基本の操作方法は次の通りです。

サブメニューの選択、決定

- 【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】…カーソルを移動
【決定ボタン】…決定

- ②設定が終了したら【設定ボタン】を押すと、
元の画面に戻ります。

つかいかた：TV モード

地上デジタル放送の設定

設定に対応していない番組の場合は、設定は反映され
ません。

受信方法設定

受信方法を設定します。

ワンセグ：

ワンセグ放送を優先受信

フルセグ：

地上デジタル放送を優先受信

自動：

地上デジタル放送（フルセグ放送）と
ワンセグ放送を受信電波の状態により
自動的に切り換える

パスワード変更

TV モードの PG 設定や工場初期化に必要な
パスワードを変更します。

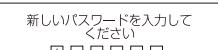
設定のしかた

- ①【数字ボタン】1～0でパスワードを入力
します。初期設定のパスワードは「111111」です。



▶ 入力すると
「新しいパスワードを
入力してください」の
メッセージが出る

- ②【数字ボタン】1～0で新パスワードを
入力します。



▶ 「パスワード変更成功」の
メッセージが出たら
【決定ボタン】を押す

フルスキャン

チャンネルレスキャンがはじまります。

言語

画面に表示される言語を設定します。

英語 / 日本語

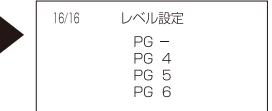
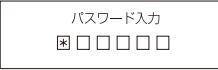
PG 設定

視聴する番組について制限の設定ができます。

※この機能を備えた放送のみ有効です。

設定のしかた

- ①【数字ボタン】1～0でパスワードを入力
します。初期設定のパスワードは「111111」です。



▶ 入力すると「*」が
表示される

▶ 入力が完了するとレベル
設定画面が表示される

- ②設定したい年齢を【カーソルボタン▲/▼】
で選択し、【決定ボタン】を押すと設定され、
もとの画面に戻ります。

PG - …全て制限する

PG4 ~ 18 …年齢制限

(※末尾の数字は年齢を栗原します)

デバイス情報

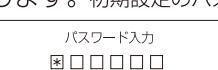
B-CAS カード、地上デジタル放送用チューナーの
情報が表示されます。

工場初期化

工場出荷の設定にもどります。

設定のしかた

- ①【数字ボタン】1～0でパスワードを入力
します。初期設定のパスワードは「111111」です。



▶ 入力すると
「すべての設定を初期化
しますか」の
メッセージが出る

- ②【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】で
“はい”または“いいえ”を選択し
【決定ボタン】を押す

はい：
工場出荷時の設定に戻り、チャンネル
スキャンを開始する

いいえ：
初期化しない

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなとき	確認してください
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ACアダプターが抜けている、または抜けかかっていますか。 →ACアダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。
リモコンで操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・電池の極性 +/- が間違っていますか。 →電池の極性 +/- を確認し、正しく入れてください。 ・電池が消耗していますか。 →新しい電池と交換してください。 ・リモコンを本体のリモコン受光部に向けていますか。 →本体のリモコン受光部に向けて操作してください。 ・リモコンの受光範囲を超えていませんか。 →受光範囲内で操作してください。
ディスクが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクは入っていますか。 →ディスクが入っているか確認してください。 ・ディスクが傷ついている、または汚れていますか。 →ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。 ・機械部が結露状態になっていますか。 →ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。 ・リージョンコードは合っていますか。 →本製品では“2”または“ALL”以外には対応していません。 ・ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクではありませんか。 →本製品ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。 ・一時停止状態になっていますか。 →【再生 / 一時停止ボタン】を押してください。
ディスクが認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクが裏返しに入っていますか。 →印刷面を上にして入れてください。
DVDの画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品で再生できないディスクが入っていますか。 →本製品で再生できるディスクを入れてください。
DVDの画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ・早送りまたは早戻し再生を行っていますか。 →早送り / 早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
操作した内容が実行できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクによってはその操作に対応していない場合があります。 →その機能に対応したディスクで操作をしてください。
画像・音声ファイルが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクやメディアの種類、フォーマットの種類等は適切ですか。 →詳細は、P5～6「本機の概要」をご覧ください。 <p>※再生可能なファイル形式であっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。</p>

故障かなと思ったら

こんなとき	確認してください
テレビの映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ご使用の地域で放送は行われていますか。 →放送エリア内でお使いください。 ・電波状態が悪くはないですか。 →アンテナを調節してください。 ・チャンネルは地域に合っていますか。 →チャンネル設定をしてください。 ・TVモードになっていますか。 →P10「機能を切り換える」に従ってTVモードに切り換えてください。
テレビの字幕が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴している番組は字幕表示に対応していますか。 →対応していない番組では字幕の機能はありません。
テレビの音声が切り換わらない	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴している番組は音声多重に対応していますか。 →対応していない番組では音声切換の機能はありません。

品名	13.3型フルセグ対応ポータブルDVDプレーヤー
品番	PD-F130TS
電源	<p>ACアダプター 入力 AC100-240V 50/60Hz 出力 DC12V 1.5A</p> <p>カーライブアダプター 入力 DC12V 出力 DC12V</p> <p>内蔵充電池(バッテリー) DC7.4V/1800mAh 充電時間：約4時間(電源切状態) DVD連続再生時間：約2時間 フルセグ放送連続視聴時間：約2時間</p>
消費電力	18W(ACアダプター使用時)
入出力端子	<p>アンテナ入力端子、miniB-CASカードスロット、SDカードスロット、 micro SDカードスロット(アップデート用)、USB端子、イヤホン端子、 AV出力端子、AV入力端子</p>
再生可能ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、CD-DA、MP3、WMA、JPEG
受信周波数	UHF放送 13～62ch ※ワンセグ放送対応
メディア最大容量	USB2.0対応 USBメモリ：最大16GB、SDカード：最大16GB
液晶画面	13.3型 ワイド液晶モニター
液晶画面画素数	1366×768ピクセル
許容温度範囲	5～35°C
信号方式	NTSC/PAL
リモコン到達距離	3m以内(本体リモコン受光部正面から)
付属品	<p>リモコン、リモコン動作テスト用電池(CR2025)、ACアダプター、 カーライブアダプター、AVケーブル、ワンセグ用アンテナ、 アンテナ変換ケーブル、miniB-CASカード、取扱説明書(保証書)</p>
外形寸法	約W352×D252×H46mm
本体質量	約1450g
製造国	中国

※外観のデザイン及び仕様は改良のため予告なく変更することができます。

※本製品は日本国内専用です。

■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

■取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。

思わぬ事故や機器の故障の原因となります。

■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日より1年間です。

■修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

この製品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

製品に関するお問い合わせは

ティーズネットワークサポートセンター

フリーコール
0800-800-2576

受付時間：10:00～17:00

月曜日～金曜日(土、祝祭日および弊社指定休業日を除く)

〒399-4603
長野県上伊那郡箕輪町三日町655



愛情点検

長年ご愛用のポータブルDVDプレーヤーの点検を

こんな症状はありませんか

- ACアダプターが異常に熱くなる
- 映像や音声が出ないことがある
- 煙が出たり、異臭や異音がする、また本体に変形や破損がある
- 内部に水や異物が入った
- その他の異常・故障がある

ご使用中止

電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

MEMO

MEMO